

昨日の午後、これまで練習してきた合唱の成果を披露してもらいました。
ステージそして座席での皆さん、歌い手と聴き手、それぞれが大変素敵だったです。
一生懸命に行おうとする気持ちが、よく伝わってきました。感動しました。

さて、例年とは異なる学習発表会でしたが、手ごたえはどうだったですか。私は多くの場
面で「メイク ハッピー」＝「幸せ」を感じることができました。

丁寧に仕上げられた展示作品。与えられた係の仕事に誠実に取り組む姿。

遠く離れているところからでも、笑顔でしてくれる気持ちの良い挨拶。

レインボープロジェクトでのカードに見られたコメント。そして豊かな歌声の響き。

皆さんも、きっと何某かの充実感が得られているのではないのでしょうか。これからも、周り
の人や作品の良いところを積極的に見つけるよう努めて欲しいと思います。

また、昨日で今年度の学校行事は、ほぼ終了です。ほぼといったのは、最後に「卒業式」
が控えているからです。この儀式的行事を最高のものとするには、1年生、2年生、3年生
の気持ちが一つとなり、「全集中 阿吽の呼吸」にまで近づける必要があります。アメリカの
元プロバスケット選手であるマジックジョンソン選手は、次の言葉を伝えています。

「チームメートがあなたのために何をしてくれるかではなくて、

あなたがチームメートのために何ができるかである」

チームプレイや大きな行事、集団生活を成功させるコツは、誰かが自分のために動いてく
れることを待つことではありません。好きな人と組むこともあれば、苦手な人と組むことだ
ってあります。でも、相手が誰であろうと、周りのためにできることを考えて実行すること
が幸せや喜びをもたらし、自分自身を成長させるのではないかと考えます。

結びに、お忙しい中にもかかわらず、子供たちの合唱をお聞きくださった保護者の皆様、
ご来賓の方々、来場者への対応をいただいた PTA 役員の皆様、本会場の準備及び設営に
努めてくださった井波総合文化センター職員の方々、加えて、コロナ禍においても学校行事
が無事実施できる高い教育力のある井波校区に心から感謝します。

これからも徳を積み上げ、感染症等に強い安心・安全な学校づくりを推進してまいります
ので、今後ともご支援をよろしくお願いいたします。